

第  
**37**  
回

読んだ感想を 絵に描こう

# 読書感想画 中央コンクール



# 指定 図書

主催：(公社)全国学校図書館協議会／毎日新聞社／実施都道府県学校図書館協議会  
 後援：文部科学省／実施都道府県教育委員会／横浜市・名古屋市・大阪市各教育委員会／全国造形教育連盟  
 協賛：TOPPANホールディングス株式会社  
 特別協力：株式会社竹中工務店／あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

小学校低学年(1・2・3年)の部	小学校高学年(4・5・6年)の部
<div style="display: flex;">  <div style="margin-left: 10px;"> <h2>あいたくてたまらない</h2> <p>ももいろの貝とやどかりぼうやのお話</p> <p>おくやまゆか／さく</p> <p>おじいちゃんにもらった桃色の貝殻から不思議な音が！それは故郷の海で泣いている、やどかりぼうやの声でした。主人公のそうたは、貝を海にかえそうと奮闘します。</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>定価: 1,210円(税込) 福音館書店</p> <p>ISBN: 978-4-8340-8786-4</p> <p style="text-align: right;">ご注文 <input type="checkbox"/> 冊</p> </div>	<div style="display: flex;">  <div style="margin-left: 10px;"> <h2>いかだネコG氏12のぼうけん</h2> <p>山下明生／作 高島那生／絵</p> <p>島の養殖場ではたらく若い社長と、若いネコ。タイの成長を見守るおどろきいっぱい毎日。ネズミやカラス、子ネコたち、魚どろぼうまでやってきて、ぼうけんがいっぱい！</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>定価: 1,430円(税込) あかね書房</p> <p>ISBN: 978-4-251-04492-1</p> <p style="text-align: right;">ご注文 <input type="checkbox"/> 冊</p> </div>
<div style="display: flex;">  <div style="margin-left: 10px;"> <h2>リリの思い出せないものがたり</h2> <p>たかどのほうこ／作 高橋和枝／絵</p> <p>夏休み、おばあちゃんのお友だちから「水玉ハンカチのものがたり」を聞かせてもらったリリ。すると、ずっと思い出せなかった、ふしぎな出来事がよみがえってきたのです！</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>定価: 1,540円(税込) ポプラ社</p> <p>ISBN: 978-4-591-18190-4</p> <p style="text-align: right;">ご注文 <input type="checkbox"/> 冊</p> </div>	<div style="display: flex;">  <div style="margin-left: 10px;"> <h2>銀樹</h2> <p>森楚こみち／著 日下明／絵</p> <p>家族をなくした少年シンは、薬師マボウと、「銀樹」に救われる。ある日、銀樹から作られた秘薬を求める者がやって来て……。人は、「分かち合うこと」ができるのだろうか？</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>定価: 1,650円(税込) アリス館</p> <p>ISBN: 978-4-7520-1108-8</p> <p style="text-align: right;">ご注文 <input type="checkbox"/> 冊</p> </div>
<div style="display: flex;">  <div style="margin-left: 10px;"> <h2>ガラガラがらくた!?</h2> <p>エミリー・グラヴェット／作 なかがわちひろ／訳</p> <p>カササギの夫婦メグとアッシュに、もうすぐかわいいひなが生まれます。完ぺきな巣を作ろうと、いろんなものを集めはじめますが……。最後のオチも完ぺきです。</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>定価: 2,090円(税込) BL出版</p> <p>ISBN: 978-4-7764-1142-0</p> <p style="text-align: right;">ご注文 <input type="checkbox"/> 冊</p> </div>	<div style="display: flex;">  <div style="margin-left: 10px;"> <h2>ラナと竜の方舟</h2> <p>はこぶね</p> <p>沙漠の空に歌え</p> <p>新藤悦子／作 佐竹美保／絵</p> <p>沙漠のはるか遠くにある「盛気楼の町」。自由を求め故郷を出ようとしたラナは、気づくとその町の前に来ていました。竜に連れてこられたらしいのですが覚えがありません。</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>定価: 1,760円(税込) 理論社</p> <p>ISBN: 978-4-652-20617-1</p> <p style="text-align: right;">ご注文 <input type="checkbox"/> 冊</p> </div>
<div style="display: flex;">  <div style="margin-left: 10px;"> <h2>モリスくんとオレンジいろのドレス</h2> <p>クリスティーン・バルダチーノ／作 イザベル・マランファン／絵 まえざわあきえ／訳</p> <p>ある日、すばらしいドレスを見つけたモリスくん。あんまり素敵だったので着てみると、みんなにからかわれてしまっ……。感性豊かなモリスくんの勇氣と喜びを描いたお話。</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>定価: 1,760円(税込) 世界文化社</p> <p>ISBN: 978-4-418-25806-2</p> <p style="text-align: right;">ご注文 <input type="checkbox"/> 冊</p> </div>	<div style="display: flex;">  <div style="margin-left: 10px;"> <h2>ダンス・フレンド</h2> <p>カミラ・チェスター／作 榎田理絵／訳 早川世詩男／絵</p> <p>場面かんもく症のため、家族としか話せない11歳のレオ。隣りに引越してきたリカと、ダンスを通して真の友情を築くまでの物語。</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>定価: 1,870円(税込) 小峰書店</p> <p>ISBN: 978-4-338-30813-7</p> <p style="text-align: right;">ご注文 <input type="checkbox"/> 冊</p> </div>

書店印

学校名 \_\_\_\_\_

学年・組 \_\_\_\_\_ 年 組 \_\_\_\_\_ お名前 \_\_\_\_\_

★ご注文は書店にお申込み下さい。  
 お客様の個人情報(当指定図書を受発注の他)には使用いたしません。

# 第37回読書感想画中央コンクール 応募要項（抜粋）

- ◇趣 旨 読書によって得た感動を絵画表現することをおして、児童生徒の読書力、表現力を養うとともに、読書活動の振興を図る。
- ◇主 催 (公社)全国学校図書館協議会、毎日新聞社、実施都道府県学校図書館協議会
- ◇後 援 文部科学省、実施都道府県教育委員会、横浜市・名古屋市・大阪市各教育委員会、全国造形教育連盟
- ◇協 賛 TOPPAN ホールディングス株式会社
- ◇特別協力 株式会社竹中工務店、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

## ◇作品提出要項

- (1) 実施地域  
38 都道府県（山口県、九州地区 8 県を除く）
- (2) 応募資格
  - ①小学生・中学生・高校生（全日制・定時制・通信制）
  - ②満 20 歳以下に限る（2005 年 4 月 2 日以降出生）
- (3) 応募区分  
4 部 8 区分とする。
  - ①小学校低学年の部（1・2・3 学年）指定読書・自由読書
  - ②小学校高学年の部（4・5・6 学年）指定読書・自由読書
  - ③中学校の部（全学年）指定読書・自由読書
  - ④高等学校の部（全学年）指定読書・自由読書
    - イ）指定読書…主催者が指定した図書の感想画。
    - ロ）自由読書…自由に選んだ図書（指定図書以外の図書で、海外で出版された図書・日本語以外の図書・教科書・副読本・読書会用テキスト類またはそれらに準ずるもの、および雑誌・付録は除く）の感想画。ただし、指定図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募できる。
- (4) 用紙・画材  
用紙は、画用紙・ケント紙・キャンバスボード・マニラ紙・ボール紙いずれでもよい（ワク張りキャンバスや木製パネル等厚みのある作品は不可）。画材は、クレヨン・パステル・水彩・油絵具など自由。版画・はり絵も可とする。
- (5) 寸法  
感想画の寸法は、36 cm×25 cm以上で、55 cm×40 cm以下の大きさとする。
- (6) 作品提出
  - ①一人で指定読書・自由読書それぞれ各 1 点応募できる。
  - ②作品は必ず在籍校に提出すること。
  - ③作品は個人のオリジナルで未発表作品であること。他の類似のコンクールとの二重応募は認めない。

- ④盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがある。
- ⑤作品の裏面に下記の書式④、⑤を貼付すること。
  - ④所定の応募票（コピー可）に、記入事項全部を記入して、作品裏面の右上に貼付のこと。
  - ⑤読んだ本にどのように感銘したか、作画の動機は何か、作画に苦心した点などを、「作画感想用紙」に 200 字以内にとめて、作品裏面の左下に貼付のこと（原則として自筆とする）。
- ⑥応募要項にあわないもの、読んだ本にある絵をまねたもの、ポスター・映画・DVDなどの場面をまねたものは審査の対象としない。
- ⑦立体など厚みのあるものを貼付した作品、または破損しやすい作品は審査の対象としない。
- ⑧作品は破損しないように当て紙をして提出すること。
- ⑨コンピュータグラフィックス（CG）の作品は審査の対象としない。

## ◇入賞・奨励賞作品の著作権について

入賞・奨励賞作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡される。ただし、本人および在籍校の利用は妨げない。

## ◇審査および表彰

- ①中央審査委員会は各都道府県代表作品を審査し、次の賞を決定する。
  - ア）個人賞
    - 文部科学大臣賞…4 名（各部 1 名）
    - 優秀賞……………8 名（各部 2 名）
    - 優良賞……………16 名（各部 4 名）
    - 佳作……………4 名（各部 1 名）
    - 奨励賞……………上記入賞者以外の各都道府県代表作品
  - イ）学校賞
    - 文部科学大臣賞、優秀賞、優良賞を受賞した児童生徒の在籍校
  - ウ）TOPPAN 賞
    - 文部科学大臣賞を受賞した児童生徒の在籍校
- ②中央審査委員会への都道府県代表作品の送付締切は、2026 年 1 月 23 日（金）とする。
- ③入賞発表は、入賞者決定次第、入賞者在籍校へ通知し「毎日新聞」「学校図書館速報版」紙上で発表する。
- ④表彰式は 2026 年 2 月 27 日（金）東京において、文部科学大臣賞、優秀賞、優良賞、佳作（代表者 1 名）の受賞者および、学校賞受賞の学校代表者を招いて行う。

## ◇Webアドレス

<https://www.dokusyokansoubun.jp/kansouga/>

## 先生方へ／保護者の方へ

公益社団法人 全国学校図書館協議会理事長 野口武悟

2025 年は、「文字・活字文化振興法」が施行されて 20 年を迎えます。この法律の基本理念の一つには、学校の教育課程全体を通じて「読む力及び書く力並びにこれらの力を基礎とする言語に関する能力の涵養に十分配慮されなければならない」と掲げられています。読む力と書く力の両方を涵養する読書感想文や読書感想画は、まさに、この基本理念にふさわしい教育活動といえます。

特に、読書感想画は読書によって得た感動や自分の思い、内面を形にする、自己理解を深める活動です。読書により思考を深め、自分の考えや感情を絵画で表現することは、コミュニケーション能力の向上にもつながります。読書感想画は、絵画制作と作画感想から成る表現活動と言語活動を融合させた活動であり、読書による読解力の向上とともに絵画制作を伴う複合的な指導、教科横断的な指導が可能となります。

読書感想文や読書感想画の制作に伴う、対象図書を深く読み解き、文章や絵画で表現するための思考のステップは、まさに論理的思考、問題解決能力を育むことにつながります。さらに読書感想画は、視覚的な表現を通じて、言葉だけでは伝えにくいことも表現することができ、感性豊かに独自の表現力を養うのに適した活動です。読書による深い思考と自己理解を通して、絵画制作、作画感想により自己を表現する読書感想画の多様性、奥深さは、自己肯定感が高まる活動であり、子どもにとっても重要な取組みになることでしょう。子どもたちが生き生きと読書と表現活動を楽しめるよう、ご協力いただきますようお願いいたします。